

各 位

平成 20 年 7 月 25 日

本店所在地 東京都港区六本木一丁目6番1号
会社名 SBIホールディングス株式会社
(コード番号8473 東証第一部、大証第一部)
代表者 代表取締役CEO 北尾 吉 孝
問い合わせ先 責任者役職名 取締役COO兼CFO
澤田 安 太 郎
電話番号 03-6229-0100 (代表)

平成 21 年 3 月期 第 1 四半期 業績速報に関するお知らせ

平成 21 年 3 月期 第 1 四半期の連結および個別業績の速報値につきまして、下記の通りご報告いたします。

記

I. 平成 21 年 3 月期 第 1 四半期 連結業績速報

1. 連結業績速報値 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 6 月 30 日)

(単位:百万円)

| | 売 上 高 | 営 業 利 益 | 経 常 利 益 | 当 期 純 利 益 |
|-----------------|---------|---------|---------|-----------|
| 前 期 実 績 (A) | 56,086 | 12,721 | 12,190 | 5,903 |
| 今 期 速 報 (B) | 34,603 | 3,908 | 3,296 | △5,908 |
| 増 減 額 (B - A) | △21,482 | △8,812 | △8,894 | △11,812 |
| 増 減 率 | △38.3% | △69.3% | △73.0% | — |

2. 変動事由

今期は、アセットマネジメント事業において、前期に運営ファンドの期間満了等により多額の営業投資有価証券売上高を計上したことで、前期比で売上高が減少したこと、ブローカレッジ&インベストメントバンキング事業において、国内株式市場の低迷により委託手数料等の証券関連収入が減少したこと、および住宅不動産関連事業において、通常第1四半期は物件売却が少ない傾向があるものの、前期は前々期第4四半期の積み残し案件売却により住宅不動産事業売上高の計上が大きかったこと等により、売上高ならびに営業利益および経常利益が減少しました。

また、民事再生法適用の申立てを行いました株式会社ゼファーに関し、同社株式に対して関係会社株式評価損 94 億円を特別損失に計上した結果、当期純損失となりました。なお、同社株式については平成 20 年 7 月 24 日付で保有する全株式を市場売却しております。

Ⅱ. 平成21年3月期 第1四半期 個別業績速報

1. 個別業績速報値（平成20年4月1日～平成20年6月30日）

（単位：百万円）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 |
|------------|--------|--------|--------|--------|
| 前期実績（A） | 15,525 | 5,886 | 5,707 | 8,403 |
| 今期速報（B） | 9,252 | 3,974 | 4,006 | 1,788 |
| 増減額（B - A） | △6,272 | △1,912 | △1,701 | △6,615 |
| 増減率 | △40.4% | △32.5% | △29.8% | △78.7% |

2. 変動事由

今期は、アセットマネジメント事業において、前期に運営ファンドの期間満了等により多額の営業投資有価証券売上高を計上したことで、前期比で売上高が減少したこと、および住宅不動産関連事業において、通常第1四半期は物件売却が少ない傾向があるものの、前期は前々期第4四半期の積み残し案件売却により住宅不動産事業売上高の計上が大きかったこと等により、売上高ならびに営業利益および経常利益が減少しました。

また、民事再生法適用の申立てを行いました株式会社ゼファーに関し、同社株式に対して投資損失31億円を特別損失に計上しております。その結果当期純利益も減少しました。

以上

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：

SBIホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126